

2 ゾーニング検討のシミュレーション まとめ

配送時間に用地条件を踏まえた整備パターンの検討

	配送時間（最も効率的なパターン）				特記事項	評価
	～30分	～40分	～50分	50分～		
2施設	45校	11校	10校	4校	都市高速の活用で問題解決可能だが、緊急避難的使用に限るべき	× 喫食2時間以内未達成、遅延リスク大
2施設+1延命 （箱崎支所）	43校	19校	8校		延命後廃止すれば2施設となるため、上記パターン適用となる	× 廃止後は2施設パターンへ移行
3施設	61校	9校			遅延リスクの他、事故発生リスクや機能停止リスクも軽減できる	○ 配送時間のバランスがとれている

【ゾーニングイメージ】

